

第 51 回日本赤十字社医学会総会

北見赤十字病院 医療技術部 診療放射線科

診療放射線科技師長 相澤 幹也

平成 27 年 10 月 15 日（木）～16 日（金）北見市において、第 51 回日本赤十字社医学会総会が開催されました。全国から約 1,500 名の参加がありました。

メインテーマは、昨年（熊本）が記念すべき第 50 回目の総会でしたので、今回は、第 100 回目に向けて新たな一歩を踏み出す機会と位置付け、『つなげよう赤十字の温故知新～オホーツクからの新たな一歩～』としました。

診療放射線技師の発表は、一般口頭発表で、『日本赤十字社診療放射線技師会の全国赤十字病院の業務実績調査と有用性』と題して、日本赤十字社診療放射線技師会常任理事であります武蔵野赤十字病院放射線科部荒井一正様の発表を含め 14 題、ポスター発表では 13 題の合計 27 演題がありました。

前回の医学会総会における優秀演題表彰が総会の席上で行われました。優秀演題は 9 題で、その中の 1 題に、伊勢赤十字病院診療放射線技師中野和彦様の演題：『診療放射線技師による講習普及事業への参加』が選ばれ表彰されました。

次回医学会総会は、足利赤十字病院が担当し、平成 28 年 10 月 20 日（木）～21 日（金）宇都宮市で開催される予定です。

以上、簡単ですが報告致します。

